



三鷹では…

三鷹の宇都宮さんを応援する市民団体と政党で、告示後の19日と26日に、そしてこれからの7月3日の金曜日ごとに、夕方5時から1時間、三鷹駅の南口デッキで、プラカード宣伝や法定ピウを配っての駅頭宣伝を行っています。

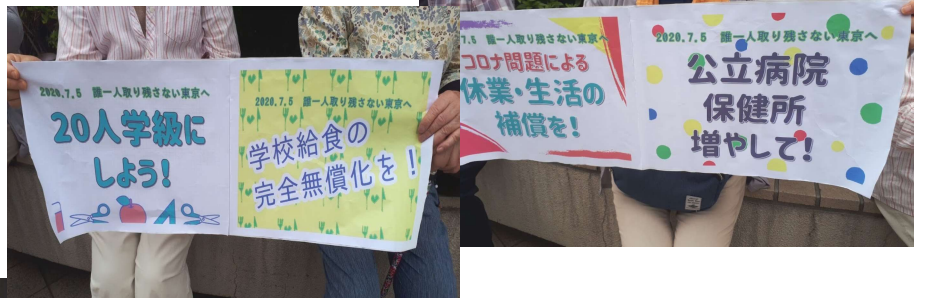
19日は15名、26日は20名参加しました。

三多摩労連

三多摩労連は6月4日の四役会議の確認に基づき持ち回り幹事会で都知事選での宇都宮けんじ推薦を決定しました。

6月17日までは連日宣伝カーを運行し、三多摩各地で労働者の権利、横田基地撤去、都立病院・公社病院の独立行政法人化反対など都政に関わる要求を宣伝しました。

「がんばれ」の声かけや手を振ってくれる人もあり、団地や駅頭での宣伝には足を止める人も多く、話しはよく聞かれているという手応えを感じました。



西多摩では…

青梅市新町地区は投票率が青梅市内で一番低い地域、新興住宅地で投票率を上げれば支持拡大につながる。28日(日)、西多摩労組連の事務所に集まり「始めて電話かけをした」という方も含め3人で2時間ほど電話かけをした。

32軒に電話かけ、反応がいまいちのところもありましたが「支持しています。頑張りましょう。」という反応もあり元気が出る取り組みでした。

7月2日は、宇都宮さんを羽村駅に迎えて、10

日本共産党、立憲民主党の市議会議員、無党派だけど宇都宮さんを応援する市議会議員も含めて集まりました。

いろいろな市議会議員の方が参加しているので、注目度が高く、戻って来てピウを受け取る人や、「今日は、宇都宮さんが来るんですか?」と尋ねる人もいました。

25日からは、三多摩労連と立川労連共同で連日立川駅北口6時~7時を基本に「都知事選スタンディング宣伝」に取り組んでいます。

プラスターと横断幕を掲げ、小池都政を批判し、宇都宮けんじさんの政策と人柄を伝え、選挙に足を運んでもらうようメガホンで訴え続けています。

時から街頭宣伝を開始、日本共産党の宮本徹衆議院議員、立憲民主党の菅直人衆議院議員、社会民主党の福島みずほ党首、横田基地撤去を求める西多摩の会の高橋美枝子代表がスピーチします。

最後の追い込みを頑張ります。

